

おばなざわ日記 *Obanazawa* Diary

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

～尾花沢小6年生が総合学習で地域に貢献～

Diary
3/15 6年1組のグループ
手作りキーホルダー販売
で売上金を市へ寄附



Diary
3/12 6年2組のグループ
手作りパンを
市内福祉施設へ寄贈



尾花沢小6年生の総合学習で、「今だからこそおばねにスマイルを！」をテーマに、コロナで大変な時こそふるさとを笑顔にしたいと考え、地域活動を行いました。

6年2組では、市内パン工房でパン作りを体験。「コロナ禍の中、高齢者施設で頑張っている職員の皆さんを元気づけたい」と、作ったパンを特別養護老人ホーム「よつば荘」に寄贈。職員への励ましの手紙も添えられ、思いがけず受け取った職員の皆さんは感激した様子でした。

6年1組では、「スイカ」「花笠」「尾花沢牛」をモチーフにしたオリジナルのキーホルダーを作り、市役所で販売。庁舎内で児童自ら呼びかけを行うと、お客さんが大勢集まり、あっという間に完売。売上金25,538円は市へ寄附していただきました。寄附金は、市の福祉活動に役立てられます。

Diary
3/4 太田渉子選手とオンラインで授業
福原中学校スポーツマンシップ教育



※授業は新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で行っていきます。

スポーツマンシップとは何かを考えるオンライン授業が行われ、太田渉子選手と人型ロボットPepperが生徒にクイズを出題しました。生徒は、クイズを通してスポーツマンシップとは尊重・勇気・覚悟の気持ちを持つ事だと学び、「スポーツマンになりたいか？」という問いには全員がなりたいと答えました。



※「15年以上活動表彰」を受けた名雪きみえさん(写真右端)と西塚京子さん(右から3人目)。「10年以上活動表彰」を受けた小野由美子さん(写真左端)。

Diary
2/26 介護サービス相談員永年活動功労者表彰
利用者に寄り添う活動に尽力

介護サービス相談員として永年活動に尽力された方を対象に、表彰状が贈られました。本市では5人の方が介護相談員として、介護施設等を定期的に訪問し、利用者の傾聴・相談を行い、事業所や市との橋渡しをするとともに、介護サービスの質の向上、介護保険制度の普及啓発に努めています。

Diary
3/7 消防記念日消防訓練
空をめがけて一斉放水



消防団員や消防署員など約80人が参加して行われた消防訓練。中心商店街活性化センター前の通りでは、団員による一斉放水や行列行進が披露されました。沿道に駆けつけた団員の家族たちは、真剣に取り組む訓練の様子を頼もしそうに見守っていました。



Diary
3/16 牛房野で巨大雪像を制作
本物そっくり!?
アニメの世界を雪像で表現

牛房野地区の星川昭雄さん宅で、敷地内に3mの巨大な雪像を制作。7回目の今年のテーマはお孫さんにリクエストされた子どもに大人気のキャラクター。絵本などを参考に大きさや形を研究し、本物はこんな感じ?と想像膨らむ雪像ができました。

Diary
2/27 玉野小6年生が市役所で黒板アート制作
小学校最後の思い出を絵に込めて



※出来上がった作品は、市役所正面玄関脇に展示していますので、ぜひご覧ください。

「市報おばなざわ」2月15日号で紹介した黒板アート制作者の阿部勤さんが呼びかけ、玉野小6年生の皆さんが市役所で黒板アートに挑戦。チョークで玉野地区のシンボル「ニツ森」やアニメのイラストなどを思い思いに描き、小学校最後の思い出づくりをしました。



Diary
3/1 森の学校自然学習会
大きくおいしい
シイタケにな～れ!

福原小1・2年生が名木沢生産森林組合の方々の指導を受けながら、約70本の原木にシイタケの菌を埋め込む体験をし、キノコが育つ仕組みや原木の管理方法を学びました。今年の秋には、この日作業を行った児童たちがシイタケの収穫を行います。